

第1号議案 2019年度事業報告および収支決算書審議の件

I. 役 員

代表理事 会長 月橋 文孝 将来構想会議
 業務執行理事 副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当
 尾原 祐三 (将来構想会議)
 業務執行理事 副会長 会長補佐、財務 兼 庶務渉外及び
 事務局 兼 会員担当 兼 事業企画立案及び実行
 澤村 一郎 (将来構想会議)
 業務執行理事 北海道支部長
 川崎 了 (事業企画)
 業務執行理事 東北支部長
 駒井 武 (事業企画)
 業務執行理事 関東支部長 春季大会担当
 岡部 徹 (事業企画)
 業務執行理事 関西支部長 秋季大会担当
 小池 克明 (事業企画)
 業務執行理事 九州支部長
 金子 賢治 (事業企画)
 業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括
 岩月 栄治 (表彰・奨学、国際対外交流、事業企画)
 業務執行理事 プラス・素材部門委員会グループ 統括兼国際対外交流
 中野 博昭 (表彰・奨学、事業企画)
 業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括
 廣吉 直樹 (表彰・奨学、国際対外交流、事業企画)
 業務執行理事 編集及び出版担当
 笹木 圭子 (事業企画)
 業務執行理事 春季・秋季大会委員会担当
 塩野(伊藤) 真由美 (事業企画)
 業務執行理事 教育及び人材育成担当
 小山 和也 (事業企画)
 業務執行理事 標準化担当
 福井 勝則 (教育及び人材育成)
 理 事 村上 進亮 (教育及び人材育成)
 理 事 築城 修治 (表彰・奨学)
 理 事 下田 直之 (表彰・奨学)
 理 事 宮林 良次 (将来構想会議)
 理 事 杉津 雄治 (事業企画)
 理 事 齋藤 雅典 (事業企画)
 理 事 白鳥 寿一 (事業企画)

監 事 西川 信康
 監 事 加藤 元彦

II. 会 員

2019年度の会員数増減

会員 種別	前年 度末	入 会	退 会	死 亡	資格 変更		当年 度末	増減
					増	減		
正会 員	1,673	54	106	16	66	2	1669	△4
学生 会員	199	118	64	0	2	66	189	△10
計	1,872	172	170	16	68	68	1858	△14
賛助 会員 口数	63	2					65	2
	391	6					397	6

支部別個人会員数、代議員数一覧

支 部	会員数		代議員数 (定数)	
	2019 年度末	増減	2018 年度	2019 年度
北海道	111	0	7	6
東 北	312	4	20	19
関 東	835	△14	57	59
関 西	337	6	24	24
九 州	213	0	14	14
海 外	50	△10	0	0
計	1,858	△14	122	122

III. 事務局

事務局長 宇都宮公昭 (統括)
 事務局顧問 岡部 進 (統括補佐)
 事務局次長 松崎 貴子 (統括補佐／人材育成、会員、総務、受託事業)
 事務局職員 高野 智和 (総務、会館管理、システム管理、受託事業)
 事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)
 事務局職員 富田明日香 (総務、広報、受託事業)
 臨時雇用職員 鶴岡 伸一 (経理、受託事業)
 臨時雇用職員 中川智津子 (総務、広報、受託事業)
 臨時雇用職員 藤平 圭子 (経理、受託事業)
 臨時雇用職員 北江のぞみ (総務、受託事業
 ／2019年2月～)
 業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総 会

○第 143 次定時社員総会

開催日 2019 年 3 月 28 日 (木)

会 場 學士會館 202 (東京都千代田区神田錦町 3-28)

出席者 本人出席 26 名

委任状提出 80 名

議決権総数 106 個

代議員総数 122 名の過半数であり総会成立

- 議 事
- 1) 2018 年度事業報告および収支決算書審議の件
 - 2) 理事および補欠の理事選任の件
 - 3) 監事選任の件
 - 4) 議事録署名人選任の件

【報告事項】

- 5) 2018 年度公益目的支出計画実施報告書
- 6) 2019 年度事業計画および収支予算書
- 7) 2019 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会 (2019 年度)

開催日 2019 年 3 月 14 日 (木)

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 13 名

監事 2 名

- 議 事
- ・定足数の確認、議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (2018 年度第 6 回) 理事会議事録案審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2018 年度支部教育事業助成案 審議
- 5) 第 143 次定時社員総会議案及び招集案 審議

【報告事項】

- 6) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 7) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 8) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 9) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」担当業務執行理事 報告
- 10) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 11) 「国際対外交流」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 12) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 13) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事報告
- 14) その他

○第 2 回理事会

開催日 2019 年 3 月 28 日 (木)

会 場 學士會館 307

(東京都千代田区神田錦町 3-28)

出席者 理事 18 名

監事 2 名

- 議 事
- 1) 会長、副会長選定の件
 - 2) 理事会の議長代行順位決定の件
 - 3) 業務執行理事選定の件

○第 3 回理事会

開催日 2019 年 4 月 22 日 (月)

会 場 JXTG 六本木クラブ
(東京都港区六本木 3-16-7)

出席者 理事 18 名

監事 2 名

- 議 事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶
 - ・出席者自己紹介
 - ・会長より理事会の進め方に関する提案

【審議事項】

- 1) 前々回 (2019 年度第 1 回) 理事会議事録案 審議
 - 2) 前回 (2019 年度第 2 回) 理事会議事録案 審議
 - 3) 入会・退会案 審議
 - 4) 共催・協賛等案 審議
 - 5) 2019 年度運営方針案および理事担当職務案 審議
 - 6) 2019 年度選挙管理委員選任案 審議
- 【報告事項】
- 7) 「編集・出版」担当業務執行理事 報告
 - 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
 - 9) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
 - 10) 「財務」「庶務渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」報告
 - 11) 「国際対外交流」報告
 - 12) 「将来構想会議」報告
 - 13) 「春季・秋季大会委員会」報告
 - 14) 「支部統括」「行事及び大会」報告
 - 15) 「部門委員会グループ統括」報告
 - 16) その他

○第 4 回理事会

開催日 2019 年 7 月 10 日 (水)

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 13 名

監事 2 名

- 議 事
- ・定足数および議事録署名人の確認
 - ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (2019 年度第 3 回) 理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 春季大会決算案 審議
- 5) 関係団体・委員会等派遣役員・委員
- 6) 第 2 回残壁委員会フォローアップ
- 7) 「一般社団法人資源・素材学会表彰・奨学規程」改正案

【報告事項】

- 8)「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 9)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 10)「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
- 11)「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 12)「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 13)「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 14)「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 15)「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 16)「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事報告
- 17)その他

○第5回理事会

開催日 2019年10月9日(水)

会 場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 18名

監事 1名

議 事 ・定足数および議事録署名人の確認

・会長挨拶

【審議事項】

- 1)前回(2019年度第4回)理事会議事録案 審議
- 2)入会・退会案 審議
- 3)共催・協賛等案 審議
- 4)2019年度代議員改選定数案 審議
- 5)次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者の理事会推薦案 審議
- 6)「藤森正路記念奨学金」制度の設立案 審議
- 7)一般社団法人資源・素材学会職員就業規則改訂案を審議する特別委員会の設置案 審議

【報告事項】

- 8)「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 9)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 10)「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 11)「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 12)「国際対外交流」担当業務執行理事報告
- 13)「将来構想会」担当業務執行理事報告
- 14)「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 15)「第2回残壁委員会フォローアップ」担当業務執行理事報告
- 16)「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 17)「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 18)その他

○第6回理事会

開催日 2019年12月18日(水)

会 場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 18名

監事 1名

議 事 ・定足数および議事録署名人の確認

・会長挨拶

【審議事項】

- 1)前回(2019年度第5回)理事会議事録案 審議
- 2)入会・退会案 審議
- 3)共催・協賛等案 審議
- 4)2019年度表彰案 審議
- 5)名誉会員推薦 審議
- 6)関係団体・委員会等派遣役員・委員案 審議
- 7)秋季大会決算案 審議
- 8)第144次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 9)2020年度事業計画、収支予算案 審議
- 10)規程改定(一般社団法人資源・素材学会職員就業規則、一般社団法人資源・素材学会就業規則内規)案 審議
- 11)事務局長雇用契約の更新および契約年俸案 審議

【報告事項】

- 12)「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 13)「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 14)「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 15)「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 16)「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 17)「将来構想会議」担当業務執行理事報告
- 18)「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 19)「第2回残壁委員会フォローアップ」担当業務執行理事報告
- 20)「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 21)「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 22)その他

(3) 幹部会

○2019年特別幹部会

開催日:2019年4月9日(火)

会 場:資源・素材学会4階会議室

出席者:月橋文孝(会長)尾原祐三(副会長)

澤村一郎(副会長)小林義文(澤村副会長秘書役)

陪 席:宇都宮公昭(事務局長)

【打合せ事項】

- 1)2019年度理事会など開催日程の確認
- 2)理事役割分担
- 3)令和元年度の審議課題

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長:澤村一郎>

日本学術会議主催の2つのシンポジウムを、MMIJが実施主体となり共催した。

○第32回環境工学連合講演会

- テーマ：限界の認識と目標の達成
主 催：日本学術会議土木工学・建築学委員会
開催日：2019年5月21日（火）
会 場：日本学術会議講堂
参加者：177名
- SDGsに及ぼす資源・材料の循環使用シンポジウム
主 催：日本学術会議材料工学委員会・総合工学委員会・環境学委員会
開催日：2019年8月5日（月）
会 場：日本学術会議講堂
参加者：192名
2. 財務委員会 <委員長：澤村一郎>
本年度から本格始動した将来構想会議の活動資金として、日本鉱業振興会から賛助会費を増額することによる支援を受けた。
3. 編集・出版委員会 <委員長：笹木圭子>
<論文誌委員会>
○2019年度第1回「論文誌委員会」
開催日：2019年4月15日（月）
会 場：資源・素材学会ビル4階会議室
○2019年度第2回「論文誌委員会」
開催日：2019年7月16日（月）
会 場：資源・素材学会ビル4階会議室
○2019年度第3回「論文誌委員会」
開催日：2019年12月10日（火）
会 場：資源・素材学会ビル4階会議室
○2019年度第4回「論文誌委員会」
開催日：2020年2月10日（月）
会 場：資源・素材学会ビル4階会議室
<会報誌委員会>
○2019年 第1回「会報誌委員会」
開催日：2019年3月5日（火）
会 場：資源・素材学会ビル4階会議室
○2019年 第2回「会報誌委員会」
開催日：2019年9月23日（月）
会 場：京都大学桂キャンパス
<会報誌委員会幹事会>
○開催せず
<Materials Transaction 編集委員会>
○2019年 第1回「Materials Transaction 編集委員会」
開催日：2019年8月30日（金）
会 場：オフィス東京 A4 会議室
○2019年 第2回「Materials Transaction 編集委員会」
開催日：2019年12月5日（木）
会 場：オフィス東京 A4 会議室
4. 国際交流委員会 <委員長：中野博昭>
国際大会の運用体制を整備し、関連の部門委員会が企画・運営を担うことにした。本年度は「Copper」と「Lead&Zinc」に関わる連絡会を立ち上げた。
5. 表彰・奨学委員会 <委員長：尾原祐三>
○2019年度第1回表彰・奨学委員会
開催日：2019年6月4日（火）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第1回論文賞審査委員会
開催日：2019年8月9日（金）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第2回論文賞審査委員会
開催日：2019年11月11日（月）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第2回表彰・奨学委員会
開催日：2019年12月18日（水）
会 場：資源・素材学会4階会議室
6. 会員・広告委員会 <委員長：澤村一郎>
国際化に向けた MMIJ ホームページの多言語化の実行案を、将来構想会議国際化作業部会ならびに編集・出版委員会において策定した。
7. 人材育成委員会 <委員長：小山和也>
資源・素材教育センター「資源・素材塾2019」の項、参照。
8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>
本会が「原案作成団体」として登録されており、見直し等の責任を担う JIS 規格および ISO/TC82 についてのフォローを引き続き行っている。
9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：小池克明>
関西支部活動の項、参照
10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：岡部徹>
関東支部活動の項、参照
11. 春季・秋季大会委員会 <委員長：伊藤真由美>
春季・秋季大会を活性化するため、開催時期の変更や新企画の立ち上げ等、精力的に改革を進めている。
○2019年度第1回春季・秋季大会委員会
開催日：2019年4月16日（火）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第2回春季・秋季大会委員会
開催日：2019年7月9日（火）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第3回春季・秋季大会委員会
開催日：2019年10月28日（月）
会 場：資源・素材学会4階会議室
○2019年度第4回春季・秋季大会委員会
開催日：2019年12月26日（木）
会 場：資源・素材学会4階会議室
12. 将来構想会議 <委員長：月橋文孝>
産学官連携、国際連携などに着目した学会の活性化に向け、将来構想委員会を将来構想会議に改編し、実行を担当する作業部会（学側13名、企業側9名、他団体2名）を下部組織に設置して、企業側ア

ドバイスグループの技術部会とともに平成 29 年度に策定した計画の遂行活動を開始した。

○将来構想会議/技術部会の活動

- 6 月 27 日(木)第一回技術部会
会場：資源・素材学会 4 階会議室
11 月 25 日(月)第一回拡大将来構想会議/第二回技術部会
会場：資源・素材学会

○作業部会の活動

＜作業部会メンバーへの活動計画事前説明会＞
作業部会委員への活動前の主旨説明、途中新規参加委員への主旨説明を実施。

- 4 月 8 日(月)、4 月 10 日(水)、4 月 12 日(金)、4 月 25 日(木)、7 月 22 日(月)、10 月 31 日(木)
開催場所は省略

＜作業部会各グループの活動＞

以下グループ毎の打合せや活動を記載。開催場所、個別課題の打合せは省略。

(学会テーマグループ)

- ・5 月 14 日(月)第一回グループ打合せ
 - ・11 月 8 日(金)第二回グループ打合せ
- (アウトリーチグループ)
- ・5 月 13 日(月)第一回グループ打合せ
 - ・7 月 3 日(月)第二回グループ打合せ
 - ・7 月 25 日(月)第三回グループ打合せ/JOGMEC 訪問
- (若手アカデミーグループ)

- ・5 月 8 日(水)第一回グループ打合せ
 - ・6 月 19 日(水)第二回グループ打合せ
 - ・7 月 29 日(月)第三回グループ打合せ
 - ・9 月 25 日(水)第四回グループ打合せ
 - ・12 月 19(木)～20 日(金)第一回若手アカデミー開催(訪問先：住友金属鉱山(株) 菱刈鉱山およびパ ンパシフィック・カッパー(株) 佐賀製錬所)
 - ・1 月 10 日(金)第五回グループ打合せ
- (国際化グループ)

- ・5 月 29 日(水)第一回グループ打合せ
 - ・7 月 1 日(月)第二回グループ打合せ
 - ・8 月 29 日(木)第三回グループ打合せ
 - ・10 月 23 日(水)第四回グループ打合せ
- (サービス向上グループ)
- ・5 月 17 日(水)第一回グループ打合せ
 - ・10 月 3 日(木)第二回グループ打合せ
 - ・11 月 14 日(木)第三回グループ打合せ

(5) 選挙管理委員会

2019 年度選挙管理委員会
委員長：永井 崇
委 員：天満則夫、和嶋隆昌
定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出 版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

オープンアクセス版になって 4 年目となる。次なるステップ Web of Science や Scopus といった文献データベースへの登録のため、調査を継続するなか、最初に取り組むべきは学会ウェブサイトの英語版の公開であり、英語圏からの閲覧や論文投稿がオープンでなければならなかった。国際化作業部会と連携を取りながら、論文誌委員会は現在の「会誌/出版」ページの英語化に取り組むことになった。各ページの担当の委員から提出された英文を読み合わせ・精査することに時間を割いた。2020 年の公開を目指す。

本年の年間公開論文数は、一般論文が昨年より 10 本前後を推移、減少傾向となっている。石炭特集は、昨年からの続きのため、本年は特集の企画はゼロであった。よって総ページ数も大幅な減少となっている。年間投稿数（審査中および不採択の原稿を含む）は 27 本で昨年より 7 本マイナスとなった。

「Journal of MMIJ」135 巻（2019 年）第 1～12 号の年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
総説	12	5	(1)
論説	0		(0)
論文	56	△24	(9)
報告	28		(3)
渡邊賞	10	△4	(1)
石炭特集	9	△20	論文(1)、巻頭言 (1)
合計	115	△115	

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から 4 年目。本誌は、①アカデミック ②インダストリー ③ネットワーキング ④ヒストリー ⑤エッセイ ⑥情報提供の 6 つで構成されている。来年 5 年目は、宇田哲也幹事長の任期満了の年となる。2021 年度から幹事長を務める坂口清敏先生（東北大学）との引継ぎおよび各幹事および委員の交代について話し合った。

「季刊 資源と素材」4 巻（2019 年）新年号～秋号の年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
アカデミック	48	△37	書評(1)、一から学ぶ鉱山開発(1)、この問題を解いてみる！(3)、湿式の注目文献(1)、分析・実験装置紹

			介(2)、バイオハイドロメタラジーのすゝめ、海外勤務便り(1)
インダストリー	34	16	社会のなかの会社(2)、鉱山・製錬所・事業所の紹介(4)、職場紹介(3)
ネットワーキング	48	1	会長からの年賀状(1)、若手研究者・技術者の紹介(8)、新春 会長・副会長対談(1)、OBOGの輪(3)、会員のひろば(3)、産官学ニューウェーブ(4)、追悼(1)
ヒストリー	78	△19	製錬の歴史ー串木野ー(1)、製錬の歴史ー希土類ー(1)、製錬の歴史ー佐賀関製錬所ー(1)、たかしの扉(4)、メタ研テーマレポート紹介(1)、特別寄稿(2)
エッセイ	40	△11	資源と素材と趣味(3)、鉱物ものがたり(3)、陳の突撃レポート(1)、MMIJ なんでも比較情報室(1)、資源・素材系女性のつぶやき(2)、ちよらくんと小石(2)、研究者・技術者の本懐(2)
小計(A)	298	△50	
資源・素材塾報告	32	3	
支部／部門委員会活動報告ほか	44	9	支部(教育)(8)、部門委員会(2)、研究委員会(1)、現場担当者会議聴講記(1)
国際会議参加報告	2	△9	(1)

J. of MMIJ および MT 抄録	20	2	
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	38	△8	(4)
行事カレンダー	84	△2	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当
大会案内	28	8	春(2)、秋(2)
事務局から	5	0	(4)
会長挨拶	1	0	(1)
役員紹介／受賞者一覧	10	△1	(1)
大会記・見学記	12	△6	春(1)、秋(1)
事業報告他	54	3	事業報告、決算事業計画、予算
目次	4	0	(4)
表紙まわり広告	8	△2	表 2+表 3+表 4 (本会広告は含まず)
小計(B)	342	△6	
合計(A+B)	640	△6	

3. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

2019 年度 春季大会プログラム・要旨集	89 p.
2019 年度 春季大会講演集	Web 公開
大会プログラム・要旨集 資源・素材(京都)	181 p.
大会講演集 資源・素材(京都)	Web 公開

4. 2019 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集

2016 年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を全部門を対照に収録し、会員限定で Web 公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 2019 年 3 月 6 日(水)～8 日(金)
 会 場 千葉工業大学
 参加者 422 名(正会員 252 名、学生会員 54 名、非会員 115 名、招待 1 名)
 企画講演 57 件(7 セッション)
 「希少金属元素の抽出と利用の最前線」
 「休廃止鉱山のグリーン・レメディエーションに関する研究動向」
 「鉱業史」
 「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」
 「製錬工程におけるリサイクル原料由来のマイナーエレメントの影響について」
 「粉体製錬工学部門委員会学生賞セッション」

「未来の天然鉱山・都市鉱山」
一般講演 56 件 (6 セッション)
学生ポスター発表 53 件 (8 セッション)
交流会 船橋グランドホテル
参加者 142 名

○秋季大会

開催日 2019 年 9 月 24 日 (火) ～26 日 (木)
会 場 京都大学 桂キャンパス
参加者 630 名 (正会員 343 名, 学生会員 78 名,
非会員 209 名)
企画講演 73 件 (16 セッション)
「休廃止鉱山のグリーン・レメディエーションに関する研究動向」
「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ
の未利用資源の活用」
「鉱業史」
「鉱山における安全操業・保安管理へのドローン最新技術の応用
ー展開と展望ー」
「最近の採掘技術に関するトピック」
「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」
「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」
「資源分野の国際貢献」
「自然力活用型坑廃水処理～実用化促進の取組～」
「JOGMEC 金属資源の生産技術に関する基礎研究の成果」
「製錬工程における忌避不純物の分離・除去と活用」
「第 5 回資源・素材塾ネットワーク」
「低炭素社会構築のための CCS」
「非鉄金属製錬業における課題と解決に向けた取り組み」
「粉体精製技術が関わる最近の研究動向」
「ワイヤロープ」
特別企画 2 件
一般講演 124 件 (9 セッション)
ポスター発表 一般 8 件、若手 79 件
交流会 船井哲良記念講堂 1 階国際連携ホール
参加者 165 名
見学会 (9 月 27 日)
・ 日本原子力研究開発機構 瑞浪超深地層研究所
参加者 3 名
・ 伊吹山石灰石鉱山
参加者 10 名
・ 野村興産(株)関西工場・関西電力(株)堺港発電所
参加者 6 名
・ 三菱マテリアル(株)生野事業所および生野鉱山・
神子畑選鉱場
参加者 19 名

(3) 国際会議「IBS2019」

(the 23th International Biohydrometallurgy Symposium)

世界が抱える諸問題に対してバイオハイドロメタラ
ジーを用いた世界最新の成果を一堂に集め、課題解決
に向けた議論と交流を深めることを目的として、日本
で初めて開催した。

主 催: MMIJ (バイオハイドロメタラジー委員会)
開催日: 2019 年 10 月 20 日 (木) ～23 日 (金)
会 場: アクロス福岡
参加者: 219 名
講演数: 217 件

(4) 表 彰

2018 年度表彰 (2019 年 3 月表彰)

【第 93 回渡辺賞】(1 件)

○独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構 (JOGMEC)
金属資源技術部
「海底熱水鉱床採鉱・揚鉱パイロット試験における世界
初の連続揚鉱の成功」

【第 21 回学術功績賞】(2 件)

○板倉賢一 (室蘭工業大学)
「鉱山保安のための可視化情報処理に関する研究」
○前田正史 (東京大学)
「高温プロセス研究および金属業界に対する広範かつ多
大な貢献」

【第 44 回論文賞】(3 件)

○「Modeling of Complete Stress-Strain Curves and
Time-Dependent Behaviors of Rocks under Uniaxial
Tension」
[Materials Transactions, Vol. 59, No. 5 (2018) 747 - 753]
Kimihiro Hashiba, Katsunori Fukui, Minami Kataoka
(The University of Tokyo)
○「Effect of Chloride Ions in Electrowinning Solutions
on Zinc Deposition Behavior and Crystal Texture」
[Materials Transactions, Vol. 58 No. 10 (2017) 1418
- 1426]
Keisuke Kashida, Satoshi Oue, Hiroaki Nakano
(Kyushu University)
○「Effective Alloying Treatment for Platinum Using
Iron Chloride Vapor」
[Materials Transactions, Vol. 59, No. (2018) 88-97]
Yu-ki Taninouchi, Toru H. Okabe (The University of
Tokyo)

【第 44 回奨励賞】(1 件)

○ 片岡みなみ (元東京大学・技術補佐員, 元産業技術総
合研究所・テクニカルスタッフ)
「岩石の変形・破壊挙動に関する研究地質・地質構造調
査技術に関する研究」

【第 20 回若手ポスター賞】(5 件)

○「石灰石を原料とした導電性マイエナイト型化合物の
選択的気体吸着」
杉山博信、宮澤直己、陳 友晴 (京都大学)
○「硫砒銅鉱バイオリッチングにおける活性炭触媒の影響」
小山恵史、三木 一、笹木圭子、沖部奈緒子 (九州大
学)

- 「中温条件下における低濃度亜硫酸の酸化・不動化に関する研究」
西 瞭平、沖部奈緒子（九州大学）
- 「金属マグネシウムを用いた水溶液からのホウ素除去」
長野暢明、伊藤秀行、高須登実男（九州工業大学）、
阪本尚孝（福岡県工業技術センター）、川田勝三（株
式会社テツコーポレーション）
- 「磁性蓄冷材料を目指した $\text{Eu}_{1-x}\text{Gd}_x\text{S}$ ($0 \leq x \leq 1$) の合成」
黒田明慧、Tran Nhu Bien、平井伸治（室蘭工業大学）、
中村英次（三徳株式会社）

2019 年度表彰（2020 年 3 月表彰）

【第 94 回渡辺賞】（2 件）

- 千田裕史、本村竜也、安田豊（JX 金属株式会社）
「パンパシフィック・カッパー株式会社佐賀製錬所
における「自溶炉リニューアルと生産性向上」に関する功
績」
- 宇部興産株式会社、奥村組土木興業株式会社
「宇部伊佐鉱山における岩盤切削機の導入とその効果」

【第 22 回学術功績賞】（1 件）

- 石田 毅（京都大学名誉教授）
「地球温暖化防止を兼ねた地下資源開発とエネルギー
貯蔵のための地下空間利用に関する岩盤力学の研究」

【第 45 回論文賞】（3 件）

- 「【特集】武甲山における石灰石採掘と残壁管理：武甲
山残壁における地下水位挙動と残壁変位に与える影
響」
[「Journal of MMIJ」2018-11]
近藤めぐみ（三菱マテリアル株式会社）、小澤教良（菱
光石灰工業株式会社）、青山秀夫、矢野和文（三菱マテ
リアル株式会社）
- 「銅-ガリウムターゲットのリサイクルプロセスの開発」
[「Journal of MMIJ」2018-4]
高野雅俊、浅野 聡（住友金属鉱山株式会社）
- 「Galvanic Microencapsulation(GME) Using Zero-Valent
Aluminum and Zero-Valent Iron to Suppress Pyrite
Oxidation」
[「Materials Transactions」2019-2]
Sopheha Seng、Carlito Baltazar Tabelin、Motoya Kojima、
Naoki Hiroyoshi、Mayumi Ito（Hokkaido University）

【第 45 回奨励賞】（3 件）

- 中村謙吾（東北大学助教）
「地圏環境の問題解決型リスク評価手法に関する研究」
- 尾形剛志（産業技術総合研究所主任研究員）
「湿式法による未利用資源からのレアメタル回収技術
に関する研究」
- 濱中晃弘（九州大学助教）
「石炭地下ガス化システムにおける燃焼・ガス化の制御
に関する研究」

【第 21 回若手ポスター賞】（6 件）

- 「地球統計学的制約項を用いた 3 次元海底電磁探査逆
解析法に基づく海底熱水鉱床のイメージング」
石須慶一（京都大学）、後藤忠徳（兵庫県立大学）、小
池克明（京都大学）、Siripunvaraporn Weerachai（マ
ヒドン大学）、笠谷貴史（JAMSTEC）、岩本久則（日本
海洋事業）
- 「エステル化反応から合成される金属ドーブ ZnO ナノ粒子の
ドーピング制御と透明導電膜への応用」
遠藤拓也、横山俊、本宮憲一、高橋英志（東北大学）
- 「芳香族第一級アミンを抽出剤とした触媒浸出模擬溶
液からの Rh(III) 選択抽出」
瀬崎勇斗（秋田大学）、片桐洋史（山形大学）、松本和
也、寺境光俊（秋田大学）
- 「 $\text{Nd}_2\text{O}_3\text{-Na}_2\text{B}_4\text{O}_7$ 擬二元系状態図に基づいたネオジム磁
石のリサイクル」
和田浩樹（早稲田大学）、荒井誠也、小川和宏（日産自
動車株式会社）、山口勉功（早稲田大学）
- 「リチウム塩との反応を利用した自動車廃触媒からの白金族
回収に関する検討」
太田美奈、葛原俊介（仙台高等専門学校）、粕谷亮（産
業技術総合研究所）
- 「メカノケミカル反応による風化残留型レアアース鉱
石からのイットリウム浸出促進機構解明を目的とした
EXAFS 解析」
加藤達也、所千晴（早稲田大学）

（5）資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた内容で 7 年目、「資源・素材塾」と名称を変更して 6 年目となる。海外鉱山・製錬所等研修は石炭エネルギーセンターに業務委託して実施した。また、支部教育事業助成制度も 7 年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭エネルギーセンターの賛助会費の増口に加え、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾 2019」の合宿講座は 8 月 25 日～9 月 3 日までの 10 日間、例年同様、都内錦糸町にある DOWA ホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が 21 名、「非鉄製錬コース」が 17 名である。参加者の内訳は北海道大学 1 名、室蘭工業大学 1 名、岩手大学 1 名、秋田大学 8 名、東北大学 4 名、千葉大学 3 名、千葉工業大学 1 名、東京大学 2 名、早稲田大学 6 名、静岡大学 1 名、京都大学 3 名、愛媛大学 2 名、九州工業大学 1 名、九州大学 4 名。また、学年別構成は、学部 3 年生 4 名、4 年生 8 名、大学院修士課程 1 年生 25 名、大学院修士課程 1 年生 1 名。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を充実させ

ることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、昨年に引き続き英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

合宿期間中の工場見学は、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメントが協調採掘を行っている武甲山の石灰石鉱山、JX 金属日鉱記念館および日立事業所を訪問。関係各位に大変お世話になった。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を2コース実施し、東北コース（小名浜製錬株式会社小名浜製錬所、旧松尾鉱山新中和処理施設、地熱エンジニアリング株式会社〔講義〕、東北自然エネルギー株式会社松川地熱発電所）に7名、西日本コース（住友金属鉱山株式会社菱刈鉱山、東邦チタニウム株式会社若松工場、日比共同製錬株式会社玉野製錬所）に9名が参加した。

さらに海外研修は、台風の影響で一部予定が変更になったが、9月9日～19日まで北米および豪州の2コースを例年同様石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施。各コース6名ずつ、合計12名の学生が参加した。

また、「資源・素材塾」は参加人数（研修センターのキャパシティ）に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20万円／支部を限度とする助成を実施した。2019年度の助成総額は4支部合計648,123円。

（6）鉱業奨学金の貸与

<2018年度選考・2019年度貸与開始>

該当者なし

<2019年度選考・2020年度貸与開始>

該当者なし

（7）日本鉱業振興会助成少壮研究者による 海外科学技術調査

谷ノ内勇樹（京都大学材料工学専攻・特定准教授）
JEON SANGHEE（北海道大学工学部環境循環システム部門・特任助教）

（8）日本鉱業振興会助成研究

【継続】

29-1 「環境資源循環のためのバイオハイドロメタラジー」
（笹木圭子）1,000千円

【継続】

30-1 「資源フロンティアの開拓に資する次世代探査手法の開発およびデータサイエンス」
（桑谷 立）800千円
30-2 「日本型の選鉱・リサイクリング技術の海外展開のための調査研究委員会」
（伊藤真由美）800千円
30-3 「硫化亜鉛の熔融塩還元による金属亜鉛粉末生成手法の開発」
（鈴木亮輔）1,000千円

【継続】

31-1 「やろう会を中心とした鉱山の開発・維持・管理
新技術イノベーションネットワーク構築のための
調査研究委員会」
（佐藤 晃）900千円
31-2 「地圏環境データベースを用いた機械学習による
環境に及ぼす休廃止鉱山の影響評価」
（土屋範芳）1,000千円
31-3 「データ駆動解析による高度地圏環境情報を用いた
休廃止鉱山の自然回帰プロセスの解明」
（中村謙吾）900千円
31-4 「ホプキンソン効果を応用した岩石の動的引張強度
評価手法の開発」
（久保田士郎）900千円
31-5 「秋田県相内鉱山坑廃水のパッシブトリートメント
における微生物学的プロセスの理解」
（大友陽子）1,000千円
31-6 「鉱山開発に伴う未利用資源の利用に関する調査
研究」 釧路地方の岩層メタンガスについて」
（松本裕之）900千円

（合計）9,200千円

（9）新井科学技術振興財団助成研究

本年度の（公財）新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募の応募はなかった。

（10）受託事業

【一般社団法人日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野」における技術者教育
プログラム認定審査事務

【資源地質学会】事務局業務

【一般社団法人岩の力学連合会】事務局業務

【一般社団法人環境資源工学会】事務局業務

【秩父太平洋セメント・武甲鉱業・菱光石灰工業】

MMIJ 残壁委員会第2回フォローアップ（委員長：金子
勝比古）

VI 支部

（1）北海道支部

1. 役職

○支部長：川崎了

（任期：2019年4月1日～2020年3月31日）

○副支部長：広吉直樹，出口剛太

（任期：2019年4月1日～2020年3月31日）

○幹 事：中島一紀，福田大祐，胡桃澤清文，加藤昌治，
小玉齊明，伊藤真由美，中村大，エラクネス

ワラン ヨガラジャ, 大友陽子, 青柳和平,
Park Ilhwan
(任期: 2019 年 6 月 15 日～2020 年支部総会まで)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日: 2019 年 6 月 15 日 13:00～13:30
会 場: JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設
および幌延町生涯学習センター (A 会場: 国
際交流施設 多目的ホール)

議事および報告:

- [1]2018 年度事業報告および決算報告
- [2]2019 年度事業計画および予算
- [3]2020 年度事業計画および予算案
- [4]2019 年度支部役職

○第 1 回常議員会

開催日: 2019 年 4 月 23 日 14:30～16:00
会 場: 北海道大学工学部 A101 室

議事および報告:

- [1]理事会・総会報告
- [2]会員・会計・行事関係の報告
- [3]2018 年度支部教育事業助成金
- [4]2019 年度事業計画・予算の確認
- [5]2020 年度事業計画案
- [6]2020 年度予算案
- [7]2019, 2020 年度支部役職
- [8]2019 年度支部教育事業助成
- [9]2019 年度若手研究者支援事業
- [10]2019 年度支部総会・春季講演会・見学会
- [11]2020 年度支部総会・春季講演会
- [12]2019 年度資源・素材フォーラム

○第 2 回常議員会

開催日: 2019 年 11 月 7 日 14:30～16:00
会 場: 北大工学部工学部 A151 室

議事および報告:

- [1]理事会報告
- [2]会員・行事・会計関係の報告
- [3]支部教育事業助成金
- [4]2019 年度若手研究者支援事業
- [5]2019 年度少壮研究者による海外技術調査
- [6]支部役職について
- [7]2019 年度北海道資源・素材フォーラム
- [8]2020 年度北海道・東北支部ジョイント春季講演会
- [9]支部主催特別講演会

○第 1 回幹事会

開催日: 2019 年 4 月 23 日 13:00～14:30

会 場: 北海道大学工学部 A101 室

議事および報告:

- [1]理事会・総会報告
- [2]会員・会計・行事関係の報告
- [3]2018 年度支部教育事業助成金
- [4]2019 年度事業計画・予算の確認
- [5]2020 年度事業計画案
- [6]2020 年度予算案
- [7]2019, 2020 年度支部役職
- [8]2019 年度支部教育事業助成金
- [9]2019 年度若手研究者支援事業
- [10]2019 年度支部総会・春季講演会・見学会
- [11]2020 年度支部総会・春季講演会
- [12]2019 年度資源・素材フォーラム

○第 2 回幹事会

開催日: 2019 年 8 月 21 日 13:00～14:00
会 場: 北海道大学工学部 A101 室

議事および報告:

- [1]理事会・総会報告
- [2]会員・行事・会計関係の報告
- [3]支部教育事業助成金
- [4]2019 年度若手研究者支援事業
- [5]2019 年度少壮研究者による海外技術調査
- [6]2019 年度北海道資源・素材フォーラム
- [7]2020 年度北海道・東北支部ジョイント春季講演会
- [8]支部主催特別講演会
- [9]支部予算の使途

○第 3 回幹事会

開催日: 2019 年 11 月 7 日 13:00～14:30
会 場: 北海道大学工学部 A151 室

議事および報告:

- [1]理事会報告
- [2]会員・行事・会計関係の報告
- [3]支部教育事業助成金
- [4]2019 年度若手研究者支援事業
- [5]2019 年度少壮研究者による海外技術調査
- [6]支部役職について
- [7]2019 年度北海道資源・素材フォーラム
- [8]2020 年度北海道・東北支部ジョイント春季講演会
- [9]支部主催特別講演会

※メール持ち回り幹事会 随時開催

4. 支部主催, 共催, 協賛, 後援などの実施事業

○支部主催 春季講演会

開催日: 2019 年 6 月 15 日 13:40～16:25

会 場: JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設
および幌延町生涯学習センター (A・B・C 会
場)

講 演: 29 件

講演集: 有り

- 懇親会：A会場：国際交流施設 多目的ホール
- 支部主催 若手見学会 1
開催日：2019年6月14日午後
見学先：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
幌延深地層研究センター
参加者：30歳以下の若手会員18名および正会員2名
- 支部主催 若手見学会 2
開催日：2019年6月15日午前
見学先：幌延地圏環境研究所・幌延ビジターセンター・
トナカイ観光牧場
参加者：30歳以下の若手会員23名および正会員5名
- 支部主催 2019年度北海道資源・素材フォーラム
開催日：2019年12月13日13:30～17:45
会場：北海道大学 学術交流会館
テーマ：「資源環境と土木建築の融合による持続可能
社会構築の現状と将来」
参加者：143名
後援：日本コンクリート工学会北海道支部，北海道
大学大学院工学研究院環境循環システム部門
- 支部主催 特別講演会 1
開催日：2019年6月15日16:30～17:30
会場：JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設
および幌延町生涯学習センター(A会場)
講師：早野明氏(JAEA 幌延深地層研究センター
堆積岩地質環境研究 Gr)
青柳和平氏(JAEA 幌延深地層研究センター
研究計画調整 Gr)
演題：『高レベル放射性廃棄物の地層処分技術
開発に取り組む若手研究者の研究紹介』
「地質構造の調査とモデル化に関する研究(早野氏)」
「地下空洞の安定性に関する研究(青柳氏)」
参加者：51名
後援：幌延町
- 支部主催 特別講演会 2
開催日：2020年1月14日16:30～17:30
場所：北海道大学工学部 C403 教室
講師：Serkan Saydam 氏 (Professor, School of Minerals
and Energy Resources Engineering, University of
NewSouth Wales, Australia)
講演会タイトル：「Mines of the Future」
参加者：17名
- 支部主催 特別講演会 3
開催日：2020年1月15日16:30～18:00
場所：北海道大学工学部 B11 教室
講師：土居克実氏
(九州大学大学院農学研究院・教授)
講演会タイトル：「地熱域のシリカスケール形成現象か
ら見たバイオミネラリゼーションと
その応用」
参加者：24名
- 支部後援 第57回試錐研究会

- 開催日：2019年2月27日13:30～17:25
場所：札幌サンプラザ 2階 「金枝の間」
主催：(地独) 北海道立総合研究機構 環境・地質研
究本部 地質研究所
協賛：(一社) 北海道地質調査業協会，(一社) 全国
さく井協会北海道支部
後援：(一社) 日本応用地質学会北海道支部，(一社)
資源・素材学会北海道支部，北海道地域産業技
術連携推進会議
参加者：245名
- 支部後援 第13回環境地盤工学シンポジウム
日時：2019年9月10日，11日
会場：カナモトホール (札幌市民ホール)
主催：地盤工学会
後援：資源・素材学会北海道支部
参加者：170名
- 【支部主催の若手支援事業】
- 2019年度資源・素材学会北海道支部春季講演会におけ
る若手優秀講演賞の選出および授与
開催日：2019年6月15日
会場：JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設
および幌延町生涯学習センター (A・B・C 会
場)
受賞者：森千穂 (北海道大学)，本多雄次 (北海道大
学)，辻谷颯太 (北海道大学)
- 2019年度資源・素材学会北海道支部春季講演会におけ
る要旨集代金補助事業
開催日：2019年6月15日
会場：JAEA 幌延深地層研究センター国際交流施設
および幌延町生涯学習センター (A・B・C 会
場)
- 2019年度北海道資源・素材フォーラムにおける要旨集
代金補助事業
開催日：2019年12月13日13:30～17:45
会場：北海道大学 学術交流会館
- 2019年度資源・素材学会北海道支部若手研究者支援事業
助成対象事業：The 4th International Future Mining Conference
2019
助成内容：海外で開催される国際会議への参加
助成額：20万円
助成対象者：PARK ILHWAN 氏 (北海道大学・助教)

(2) 東北支部

1. 役職

- 支部長：駒井 武(任期2年の2年目)
○副支部長：福山博之(任期2年の2年目)
○幹事：飯塚 淳，齊藤 貢，高橋英志，木崎彰久，

渡邊則昭（任期 2 年の 2 年目）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2019 年 6 月 14 日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科新棟
正会員の出席者：35 名（内委任状：27 名）
議 事：

- [1] 2018 年度会務報告
- [2] 2018 年度会計報告
- [3] 2019 年度事業計画案
- [4] 2019 年度予算案
- [5] その他

○第 1 回常議員会

開催日：2019 年 3 月 20 日（水）
会 場：東北大学環境科学研究科 本館（新棟）
出席者：17 名（内委任状：13 名）
議 事：
[1] 改正代議員および支部常議員について
[2] 代議員補欠候補者の選定について
[3] 2018 年度活動報告・決算について
[4] 2019 年度事業計画・予算案について
[5] 支部春季大会・総会とその基調講演者について
[6] 今年度以降の行事の担当について
[7] その他

○第 2 回常議員会

開催日：2019 年 4 月 23 日（火）～26 日（金）
方 式：メール審議
回答者：15 名
議 事：代議員補欠候補者案について

○第 3 回常議員会

開催日：2019 年 6 月 5 日（水）～6 月 9 日（日）
方 式：メール審議
回答者：14 名
議 事：2019 年度事業計画案について

○第 4 回常議員会

開催日：2019 年 11 月 5 日（火）～11 月 8 日（金）
方 式：メール審議
回答者：16 名
議 事：
[1] 改選代議員候補者案について
[2] 次期の副支部長について
○第 5 回常議員会
開催日：2020 年 1 月 10 日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科 本館（新棟）
第 4 講義室
出席者：17 名（内委任状：11 名）

議 事：

- [1] 2019 年度事業報告について
- [2] 2020 年度事業計画について
- [3] 改選代議員と常議員の確認
- [4] 専門委員会の継続について
- [5] 来年度の幹事について
- [6] その他

○第 1 回幹事会

開催日：2019 年 3 月 20 日（水）
会 場：東北大学環境科学研究科 本館（新棟）
出席者：5 名（内委任状：1 名）
議 事：
[1] 改正代議員および支部常議員について
[2] 代議員補欠候補者の選定について
[3] 2018 年度活動報告・決算について
[4] 2019 年度事業計画・予算案について
[5] 支部春季大会・総会とその基調講演者について
[6] 今年度以降の行事の担当について
[7] その他

○第 2 回（拡大）幹事会

開催日：2019 年 7 月 9 日（木）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科 本館（新棟）
出席者：6 名
議 事：
[1] 2020 年度体制について
[2] MMIJ 秋季大会（仙台）の準備について
[3] 北海道支部との合同支部春季大会について
[4] その他

○第 3 回幹事会

開催日：2020 年 1 月 10 日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科 本館（新棟）
第 4 講義室
出席者：6 名
議 事：
[1] 2019 年度事業報告について
[2] 2020 年度事業計画について
[3] 改選代議員と常議員の確認
[4] 専門委員会の継続について
[5] 来年度の幹事について
[6] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○2019 年度東北支部春季大会＜主催＞

開催日：2019 年 6 月 14 日（金）
会 場：東北大学大学院 環境科学研究科新棟
出席者：52 名（一般 14 名、学生 38 名）
講 演：2 件（特別講演）
31 件（ポスターセッション）（表彰 6 件）
講演資料集 有

○第 12 回 資源・素材学会東北支部若手の会＜主催＞

開催日：2019 年 10 月 20 日（日）

- 会 場：あきた芸術村温泉ゆぼぽ
出席者：34 名
講 演：若手技術・研究者講演 5 件
ポスターセッション 14 件（表彰 3 件）
講演資料集 無し（自己紹介集は有）
- 令和元年度東北支部秋季大会＜主催＞
開催日：2019 年 10 月 21 日（月）
会 場：あきた芸術村温泉ゆぼぽ
出席者：27 名
講 演：招待講演 1 件
春季大会ポスター賞受賞者講演 3 件
講演資料集 有
- 第 2 回廃止措置および除染に関するシンポジウム（2nd International Symposium on Decommissioning and Decontamination）＜共催＞
開催日：2019 年 6 月 25 日（火）
会 場：東北大学片平キャンパス
主 催：東北大学多元研金属資源プロセス研究センター，東北大学原子炉廃止措置基盤研究センター
講 演：11 件
出席者：22 名
- 特別講演会：酸化物の物性と構造研究の最前線＜共催＞
開催日：2019 年 7 月 5 日（金）
会 場：東北大学片平キャンパス 南総合研究棟 2
主 催：東北大学多元物質科学研究所 材料分離プロセス研究分野、金属資源プロセス研究センター
講 演：3 件
出席者：53 名
- 金属資源プロセス研究センター国際シンポジウム（IMM2019）＜共催＞
開催日：2019 年 10 月 22 日（火）
会 場：東北大学片平キャンパス さくらホール
主 催：東北大学 多元物質科学研究所 金属資源プロセス研究センター
講 演：10 件
出席者：69 名
- （予定）第 12 回製鉄・資源に関する Workshop（還元研究会）＜共催＞
開催日：2020 年 1 月 23 日（木）～24 日（金）
会 場：緑水亭（仙台市秋保町）
主 催：日本鉄鋼協会 資源・エネルギーフォーラム，グリーンエネルギーフォーラム
講 演：8 件
- 素材工学研究懇談会（金属資源プロセス研究センターシンポジウム）＜後援＞
開催日：2019 年 10 月 21 日（月）
会 場：東北大学片平キャンパス さくらホール
主 催：東北大学 多元物質科学研究所 金属資源プロセス研究センター
講 演：9 件

出席者：82 名

5. 専門委員会

- 製錬環境技術（委員長：柴田悦郎（東北大））
- 製錬・リサイクル研修 共通基礎コース 講師 2019 年 5 月 20 日 国際資源大学校 出席者 24 名
 - 資源開発研修 講師 2019 年 7 月 23 日 国際資源大学校 出席者 23 名
 - 資源・素材学会「資源・素材塾」講師 2019 年 8 月 31 日 DOWA 研修センター 約 40 名
 - 製錬・リサイクル研修 専門コース 講師 2019 年 11 月 13 日 国際資源大学校 13 名
- 資源・岩盤（委員長：高橋 弘（東北大））
- 第 1 回専門委員会 2019 年 6 月 14 日（金） 東北大学 出席者 8 人
 - 第 2 回専門委員会 2019 年 11 月 15 日（金） 日本工機（株）白河製造所内 出席者 7 人
 - 現地研修会 2019 年 11 月 15 日（金） 日本工機（株）白川製造所、双葉砕石工業（株）熱海事業所 出席者 45 名
- 微粒子（委員長：加納純也（東北大））
- 第 6 回機能性粉体プロセス研究会 2019 年 11 月 15～16 日 東北大学多元物質科学研究所・西 2 号館セミナー室 出席者 27 名

（3）関東支部

1. 役職（任期は全て 1 年）

- 支部長：岡部徹
○副支部長：築城修治、天満則夫
○主幹事：大内隆成
○幹 事：竹内信登、宇都宮公昭、及川寧己、高津明郎、金田章、川崎堯、小林義文、上田高生、小山和也、齋藤雅典、佐々木孝之、高井義成、高木裕治、尾形剛志、初谷和則、所千晴、富田新二、永井崇、坪生憲治、松浦宏行、村上進亮、森田一樹、山口勉功、今行忠、八木俊介

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
一般社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
開催日：2019 年 5 月 29 日（水）
会 場：東京大学生産技術研究所 An 棟 3 階大会議室
出席者：27 名、委任状 370 名
議 事：
[1] 2018 年度事業報告
[2] 2019 年度事業計画
[3] 2018 年度決算報告
[4] 2019 年度予算案
[5] その他

○第1回幹事会

開催日：2019年5月29日（水）

会 場：東京大学生産技術研究所 An 棟 3 階大会議室

出席者：21 名

議 事：

- [1] 新体制の確認
- [2] 交流会の開催予定
- [3] 春季講演大会について、他

○第1回常議員会

開催日：2019年11月27日（水）

会 場：メール審議

出席者：41 名、委任状 18 名

議 事：

- [1] 2022 年 1 月任期代議員候補

○第2回常議員会

開催日：2019年12月10日（火）

会 場：メール審議

出席者：38 名、委任状 21 名

議 事：

- [1] 夏の交流会の開催報告・支部教育事業助成金申請
- [2] 2020 年度支部長候補の選出
- [3] 2022 年 1 月任期代議員候補に関して
- [4] 春季大会について

○第3回常議員会

開催日：2020年2月7日（金）

会 場：メール審議

出席者：33 名、委任状 25 名

議 事：

- [1] 補欠理事および副支部長の選出

5. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第16回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催＜主催＞

開催日：2019年8月2日（金）

会 場：東京大学生産技術研究所 An 棟 2F コンベンションホール

参加者：169 名

内 容：

- [1] 学生によるポスターセッション（76 件）
- [2] 企業によるショートプレゼンテーションおよびブースセッション（10 社）
- [3] 意見交換会
- [4] 優秀ポスター賞表彰（5 名）

○「第16回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会への派遣
（4 名）

（4）関西支部

1. 役職

○支部長：小池 克明（任期1年）

○副支部長：バラチャンドラン ジャヤデワン（任期1年）

○幹 事（庶務）：柏谷 公希（任期1年）

（会計）：奈良 禎太（任期1年）

2. 支部所在地

〒615-8540 京都府京都市西京区京都大学桂
京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第2回常議員会・幹事会

開催日：2019年5月24日（金）

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 2018 年度事業報告および 2019 年度事業計画
- [2] 2018 年度収支決算および 2019 年度予算案
- [3] 2019 年度支部役員の確認
- [4] 2019 年度「少壮研究者による海外科学技術研究調査」の推薦
- [5] 2018 年度支部総会議事次第の確認
- [6] 「学生のための製錬現場研修会」開催について
- [7] 第16回「若手研究者・学生のための研究発表会」開催について

○2018 年度関西支部総会

開催日：2019年5月24日（金）

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 2018 年度事業報告
- [2] 2018 年度会計報告
- [3] 2019 年度支部役員案
- [4] 2019 年度事業計画案
- [5] 2019 年度予算案

○第1回常議員会・幹事会

開催日：2019年12月6日（金）

会 場：京都大学桂キャンパス C クラスター

議 事：

- [1] 2019 年度支部役員の異動について
- [2] 2020 年度支部役員の選出について
- [3] 2019 年度学会各賞の推薦状況と次年度の推薦候補者について
- [4] 第16回「若手研究者・学生のための研究発表会」優秀発表賞の選出について
- [5] 2019 年度総会の連絡および出欠確認方法について
- [6] 2019 年度第2回常議員会日程

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○特別講演会

開催日：2019年5月24日（金）
会 場：京都大学楽友会館
講 師：住鉱資源開発株式会社
代表取締役社長 岡田 和也 氏
講演タイトル：「菱刈鉱山の探鉱と開発」

○学生のための製錬現場研修会＜主催＞

開催日：2019年9月4日（水）～5日（木）
[1泊2日]

見学施設：住友金属鉱山株式会社
東予工場およびニッケル工場

参加者：20名（学生19名，引率教員1名）

○若手研究者・学生のための研究発表会＜主催＞

開催日：2019年12月6日（金）
会 場：京都大学桂キャンパスCクラスター
参加者：54名
講 演：30件
優秀発表賞：6件

- ・西口 正剛（京都大学）
- ・今北 啓一（京都大学）
- ・田村 怜（京都大学）
- ・犬飼 郁也（京都大学）
- ・國司 寛人（名古屋大学）
- ・角木 祥太郎（京都大学）

○外国人研究者を囲む会の実施

①開催日：2019年11月7日（木）

講師：Jacek Scibek 博士（マギル大学）
演題：Fault zone permeability structure and
connected porosity in altered metapelitic
gneiss and pegmatite, at the Gryphon uranium
deposit, Athabasca Basin, Canada
会場：京都大学桂キャンパスCクラスター

②開催日：2020年1月8日（水）

講師：Philip Meredith 教授（University College
London）
演題：The Pulse of the Crust: Slow Fracture and rapid
healing during the Seismic Cycle
会場：京都大学桂キャンパスCクラスター

③開催日：2020年1月15日（水）

講師：Tom Mitchell 博士（University College London）
演題：Fracture damage during earthquakes
会場：京都大学桂キャンパスCクラスター

5. 資源・素材 2019（京都）実行委員会

○第2回実行委員会

開催日：2019年3月4日（月）
会 場：京都大学桂キャンパスCクラスター
参加者：15名

○第3回実行委員会

開催日：2019年5月24日（金）
会 場：京都大学楽友会館
参加者：15名

○第4回実行委員会

開催日：2019年9月13日（金）
会 場：京都大学桂キャンパスCクラスター
参加者：18名

（5）九州支部

1. 役職

○支部長：金子賢治（任期：2019年度）
○副支部長：島田英樹（任期：2019年度）
○幹 事：齊藤敬高，沖部奈緒子，菅井裕一，笹岡孝司，
佐藤晃，村田貴広，高須登実男，伊藤秀行，高橋芳弘，
久保裕也（任期：2019年度）

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会（書面併用）

開催日：2019年3月1日（金）
議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」
の受賞者7名を選考
● 斧澤一成（長大・工）
● 河原康仁（九大・工）
● 加藤正雄（熊大・工）
● 田上真央（福工大・工）
● 武本右京（九産大・工）
● 笠原将二（九工大・工）
● 鈴木優太（九大・工）

○第1回幹事会（書面併用）

開催日：2019年4月19日（金）
会 場：福岡天神・光ビル
出席者：11名

議 事：

- [1] 第151回常議員会/2019年度支部総会議題/春季例会の打合せ
- [2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の打合せ
- [3] その他の事業計画に関する協議

○第151回常議員会

開催日：2019年5月31日（金）
会 場：九大・工
出席者：16名（＋委任状21通）

議 事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] 理事会報告
- [3] 2018年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [4] 2019年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、2019年度
幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○2019年度支部総会

開催日：2019年5月31日（金）
会 場：九大・工
出席者：20名（＋委任状25通）

議 事：

- [1] 役職（支部長・副支部長）の交代
- [2] 2018年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
- [3] 2019年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
- [4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、H30年度 幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○表彰委員会

開催日：2019年5月31日（金）

会 場：九大・工

出席者：12名

議 事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名を選考

＜ Presentation Award, Kyushu MMIJ ＞

＊素材系

- 張子瑤（九大・院）「グラファイト-CaO・2Al₂O₃ 基板の高炉系スラグに対する濡れ性」
- 下村涼太（九工大・院）「水溶液中での金属 Fe 攪拌による Fe₃O₄ の生成」

＊資源系

- 真壁良充（九大・院）「インドネシア・Cibaliung 金鉱山におけるクラウンピラーの最適設計に関する検討」
- 宗野太郎（熊大・院）「花崗岩の破壊靱性と寸法効果」

＊環境系

- 西瞭平（九大・院）「バイオスコロダイト法による亜ヒ酸酸化不動態化反応における同・異種種結晶添加の影響」
- 仲摩慎剛（九大・院）「部分水和された焼成ドロマイトによるフライアッシュからの有害イオン溶出抑制機構」

○第2回幹事会（書面併用）

開催日：2019年10月3日（火）

会 場：福岡天神・光ビル

出席者：8名

議 事：第152回常議員会の議題・報告事項の協議

○第152回常議員会（書面併用）

開催日：2019年10月31日（木）

出席者：回答20通

議 事：

- [1] 2018年度 会務および事業・収支中間報告
- [2] 2019年度 事業計画・予算案
- [3] 2019年度 支部長・副支部長の選出
- [4] 2019年度 支部推薦代議員の人選の審議、承認、他

○第3回幹事会（書面併用）

開催日：2020年1月10日（金）

会 場：福岡天神・光ビル

出席者：11名（予定）

議 事：第153回常議員会の議題・報告事項の協議

○第153回常議員会

開催日：2020年1月15日（水）

会 場：九大・工

出席者：12名（予定）

議 事：

- [1] 役職・常議員の交代等の審議、承認
- [2] 2019年度会務および事業報告・収支決算（仮）報告と承認
- [3] 2020年度会務および事業計画・予算案の審議
- [4] 優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について、他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○＜主催＞若手研究者および技術者の研究発表会（講演会・表彰式）

開催日：2019年5月31日（金）

会 場：九大・工

参加者：45名

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名の表彰を行った。

○＜主催＞春季例会（講演会・交流会）

開催日：2019年5月31日（金）

会 場：九大・工

参加者：51名

講演会：講師 中川昌美（九大・地球資源 教授）

題目「資源としての月の砂“レゴリス”」

交流会：九大・Big Orange（参加者：26名、内招待者6名）

○＜主催＞会員が主催する特別講演会

開催日：2019年7月12日（金）

会 場：九大・工

参加者：65名

発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）

講 師：Prof. Jacques Eksteen (Curtin University, Australia)

講 題：「Developments in the use of alkaline glycine lixiviant systems to leach and process gold-copper ores, polymetallic concentrates and electronic circuit boards」

○＜主催＞現地研究会

開催日：2019年10月11-12日（金・土）

会 場：天草：上田陶石陶石採掘現場および烏帽子坑跡の視察

参加者：7名

○＜後援＞Joint Workshop between Korea University and Kyushu University on Materials Processing at High Temperatures

主 催：九州大学大学院工学研究院材料工学部門材料物理化学講座

開催日：2019年7月2-5日（火・水・金）

会 場：九大・工

参加者：49名

○＜後援＞第40回西日本岩盤工学シンポジウム

主 催：西日本岩盤工学研究会

開催日：2019年9月1-2日（日・月）

会 場：熊本 火の国ハイツ

参加者：49 名

○＜後援＞Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2019

主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：2019 年 12 月 5-6 日（木・金）

会 場：九州大学・椎木講堂

参加者：190 名（内、外国人 114 名、参加国 20 カ国）

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目 的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (岡田和也)	資源探査における新しい手法の開発 と探査システムの最適化等の研究、 情報交換
岩盤工学 (伊藤高敏)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の 岩盤工学に関する調査研究、情報交 換、岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (島田英樹)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の 採掘技術やメカトロニクスを導入に 関する調査研究、情報交換
海洋資源 (山崎哲生)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理お よび海洋エネルギー開発の調査研 究、情報交換
建設用原材料 (岩月栄治)	建設用原材料の評価技術の確立、未 利用物の建設用材料としての利用法 の調査研究、情報交換
石炭等エネルギ ー開発利用 (児玉淳一)	石炭資源の開発・生産・保安・利用 及び石炭に関わる環境等の幅広い諸 問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (中尾信典)	本学会の横断的組織としての資源と 素材の開発・利用に関する環境問題 の情報交換、および地球環境工学全 般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 (安達 毅)	自然科学、工学、社会科学、人文科 学の面から資源問題の総合研究、資 源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (中野博昭)	無機素材全般の製造、利用、リサイ クリング等に関する広範囲な技術情 報の交換
粉体精製工学 (柴山 敦)	粉体の物性、単位操作、計測及びシ ステム工学等の粉体に係わる分離精 製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化 学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設 計、機能発現のためのプロセッシングに 関する工学的基盤技術とこれを支える科 学（材料化学分野）の振興
【環境・リサイクリンググループ】	

資源 リサイクリング (廣吉直樹)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の 適正処分に関わる技術とシステムに 関する調査研究
土壌汚染浄化 (五十嵐敏文)	休廃止鉱山および土壌・地下水汚染 の状況を調査し、そのグリーン・レ メディエーションに関して学理的・ 技術的に検討する事業
包括的資源利用 システム (村上進亮)	社会システム・技術双方を念頭に置 いた資源利用の高効率化に向けた調 査研究と概念実証

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

○委員長：岡田和也（住鉱資源開発→住友金属鉱山）

（任期：2016 年 4 月～2020 年 3 月）

○幹 事：植木俊明（海洋先端技術研究所）

木崎彰久（秋田大学大学院）

桑谷 立（JAMSTEC）

2. 部門委員会運営に関する会議

○探査工学部門委員会総会

千葉工業大学 津田沼キャンパス

（資源・素材学会 2018 年度春季大会期間中に開催）

開催日：2019 年 3 月 6 日

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

出席者：11 名

議 事：

[1]2018 年度活動報告・決算

[2]2019 年度活動計画・予算

[3]ISME-XV 収支決算報告

[4]ISME-XVI および ISME-XVII 計画

[5]委員長の再任

○第二回探査工学部門委員会

地質情報整備活用機構

（「資源探査のための GIS 講習会」と同時開催）

開催日：2019 年 4 月 18 日

会 場：地質情報整備活用機構 3 階会議室

出席者：9 名

○第三回探査工学部門委員会

開催日：2019 年 7 月 12 日

会 場：地質情報整備活用機構 3 階会議室

出席者：9 名

○第四回探査工学部門委員会

（資源・素材 2019（京都）大会期間中に開催）

開催日：2019 年 9 月 26 日

会 場：京都大学 桂キャンパス

出席者：12 名

○第五回探査工学部門委員会

開催日：2019 年 12 月 13 日

会 場：資源・素材学会会議室

出席者：9 名

3. その他の実施事業など

○春季大会で企画講演

開催日：2019年3月6日

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

第1会場（6号館 3階 631講義室）

探査工学部門委員会、陸海資源探査委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催

参加者数30名、発表件数6件。

同日、探査工学部門委員会総会を開催。

○探査工学部門委員会および資源地質学会研究教育推進委員会の主催、日本情報地質学会の共催で、「資源探査のためのGIS講習会」を開催

開催日：2019年4月18日

会 場：地質情報整備活用機構 3階会議室

参加者数26名

○関西支部総会で岡田委員長が特別講演

演題「菱刈鉱山の探鉱と開発」)

開催日：2019年5月24日

会 場：京都大学 楽友会館

○秋季大会で企画講演

開催日：2019年9月26日

会 場：京都大学 桂キャンパス

第7会場（C1 3階 大会議室(314)）

探査工学部門委員会、データ探査委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催

参加者数30名、講演数8件。

同日、探査工学部門委員会総会を開催。

○Natural Resources Research ISME-XV 特集号の

論文投稿を締め切り、査読作業中

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

○委員長：伊藤高敏

(任期：2017年4月～2019年3月)

○幹 事：奈良禎太，笹岡孝司

2. 部門委員会運営に関する会議

○第1回総会

開催日：2019年3月7日(木)

会 場：春季大会会場（千葉工業大学）

議 事：

[1]2018年度事業・決算報告

[2]2019年度事業計画・予算案

[3]秋期大会企画発表

○第2回総会

開催日：2019年9月26日(木)

会 場：秋季大会会場（京都大学桂キャンパス）

議 事：

[1]会計収支中間報告

[2]春季大会企画発表

[3]部門委員会の経費の使途

[4]若手発表賞の創設

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

○資源・素材2019(京都)で特別講演会を開催

開催日：2019年9月26日(木)

会 場：秋季大会会場

講 師：山田泰広 博士（海洋研究開発機構）

【見学会】

○岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催

委員長：島田英樹

幹 事：陳 友晴

場 所：高知太平洋鉱業株式会社 土佐山鉱山，

四国鉱産株式会社 白木谷鉱山

日 程：2019年9月19日(木)～20日(金)

【その他】

○岩の力学連合会活動の支援および同会との連携

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

○委員長：島田英樹

(任期：～2021年3月)

○幹 事：石灰石鉱業協会技術部（高木裕治）

2. 部門委員会運営に関する会議

○第1回委員会(春季大会)

開催日：2019年3月6日(水)

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

参加者：20名

議 事：活動報告と活動計画の審議

○第2回委員会(秋季大会)

開催日：2019年9月24日(火)

会 場：京都大学 桂キャンパス

参加者：23名

議 事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○岩層ガス採掘小委員会

開催日：2019年3月16日(土)

場 所：釧路コールマイン

参加者：13名

内 容：進捗報告2件、研究成果報告4件および坑内視察

○学生特別見学コース

開催日：2019年9月5日(木)～6日(金)

内 容：太平洋セメント(株)大分工場および津久見地区石灰石鉱山の見学。また学生と業界若手技術者との座談会を実施

参加者：資源系学生12名を含む22名

その他：石灰石誌及び季刊 資源と素材に見学コースの報告記事を投稿

○合同現地検討会（岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱業

協会残壁委員会と共催)

開催日: 2019年9月19日(木)~20日(金)

内 容: 高知太平洋鉱業(株)土佐山鉱山、四国鉱産(株)白木谷鉱山の見学と採掘技術に関する講演会を実施

参加者: 19名

○資源・素材 2019 (京都)

企画講演「最近の採掘技術に関するトピック」

開催日: 2019年9月24日(火)午前

会 場: 京都大学 桂キャンパス

講演数: 8件

○資源・素材 2019 (京都)

企画講演「鉱山における安全操業・保安管理へのドローン最新技術の応用 ―展開と展望―」(岩盤工学部門委員会との合同開催)

開催日: 2019年9月24日(火)午後

会 場: 京都大学 桂キャンパス

講演数: 8件

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

○委員長: 山崎哲生

○幹 事: 小西康裕、岡本信行、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

○第35回海洋資源部門委員会総会

開催日: 2019年3月5日

議 題: 2018年度報告及び2019年度計画審議等

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの活動実績

○第51回海洋工学パネルに協力

主 催: 日本海洋工学会

開催日: 2019年7月31日

場 所: 東京

○シンポジウム「海底・海底下の資源開発と利用は実現できるのか? ~あるべき未来と工学の役割~」を共催

主 催: 日本船舶海洋工学会海底・海底下資源開発
ストラテジー研究委員会

開催日: 2019年8月26日

場 所: 東京

○第48回海底鉱業会議(Underwater Mining Conference: UMC2019)に協力

開催日: 2019年9月22日~27日

場 所: 海南省昌酒市(中国)

○日本船舶海洋工学会海底・海底下資源開発ストラテジー研究委員会の報告書の作成・公表(2019年11月)に協力

○第36回万国地質学会議(36th International Geological Congress)のテーマ36海洋鉱物資源の調査と開発(Theme 36, Exploration and Mining of Marine Mineral Resources)に協力

開催日: 2020年3月2日~8日

場 所: ニューデリー(インド)

○第28回海洋工学シンポジウムでOS(海底資源: 次の実

海域実験は?)を共同企画

主 催: 日本船舶海洋工学会、日本海洋工学会

開催日: 2020年3月10日

場 所: 東京

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

○委員長: 岩月栄治(任期2年の2年目)

○副委員長: 齊藤 貢(任期2年の2年目)

○編集委員長: 麓 隆行

○幹事(事務局担当): 深松 孝

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日: 2019年3月6日

会 場: 千葉工業大学津田沼キャンパス

議 題:

(1)2018年度事業報告について

(2)2018年度決算報告について

(3)2019年度事業計画(案)について

(4)2019年度予算(案)について

(5)論文報告集「建設用原材料」の件

(6)2019年度企画発表の件

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施

○令和元年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

開催日: 2019年9月24日(秋季大会時)

会 場: 京都大学桂キャンパス

参加者: 約 50人

(1)齋藤 貢: 露天採掘場の開発計画を基にした二酸化炭素排出量削減に関する基礎的検討

(2)岩月栄治: アルミイオンによるアルカリシリカ反応の抑制に関する研究

(3)高木雅斗: X線CT法によるペースト供試体内部の水分逸散と体積変化分布に関する基礎検討

(4)山本康輔: X線CT画像と画像相関法を用いたASR模擬供試体内部の膨張計測に関する検討

(5)今井忠男: 再生利用砂のアンモニアガス吸収性能

(6)和嶋 隆昌: セシウム含有浚渫土ケーキ中のセシウムの固定化技術の開発

○論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

○委員長: 児玉淳一(任期: 2021年3月)

○副委員長: 富田新二

○副委員長: 菅井裕一

○幹 事: 岡部修平

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第1回総会

開催日: 2019年3月8日

場 所：千葉工業大学

議 事：2018 年度事業報告、2018 年度会計報告、
2019 年度事業計画、2019 年度予算、
2019 年度役員、その他

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会第2回総会

開催日：2019 年 9 月 25 日

場 所：京都大学

議 事：2019 年度事業実施状況、
2019 年度予算執行状況、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施報告

○秋季大会企画講演会＜主催＞

開催日：2019 年 9 月秋季大会期間中

場 所：京都大学

参加者：50 名程度

内 容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研
究講演会

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

○「International Symposium on Earth Science and
Technology 2019」＜後援＞

開催日：2019 年 12 月 5 日～6 日

場 所：九州大学椎木講堂

参加者：190 名

4. その他の実施事業など

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性
は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最
大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的
に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

○委員長：中尾信典

○幹 事：坂本靖英

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（春季大会）

開催日：2019 年 3 月 7 日（木）12:00-13:00

会 場：千葉工業大学習志野キャンパス 3 号館 3 階 635
号講義室（第3会場）

出席者数：6 名

議 事：

[1]2018 年度活動報告

[2]2018 年度決算報告

[3]2019 年度活動計画

[4]2019 年度活動計画審議

[5]その他

○総会（秋季大会）

日時：2019 年 9 月 24 日（火） 12:00-13:00

会場：京都大学桂キャンパス C1 棟大会議室（第7会場）

出席者数：10 名

[1]2019 年度上期活動経過報告

[2]2019 年度上期収支経過報告

[3]今後の活動について

[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」
を企画した（1 件の特別講演、8 件の講演）。

○論文誌「Journal of MMIJ」において、CCS 特集号「二
酸化炭素地中貯留に関わる最新の研究動向（仮題）」
を企画しており、次年度の上半期に発刊予定

4. その他の実施事業など

○日本地球惑星科学連合 2019 年大会地球人間圏科学セッショ
ン「H-SC05 地球温暖化防止と地学（CO₂貯留・有効利用, 地
球工学）」に協力した（2019 年 5 月／幕張）。

○日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。

○部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。

(8) 資源経済部門委員会

1. 役職

○委員長：安達 毅（任期 1 年）

○副委員長：不在

○幹 事：別所昌彦（任期 1 年）

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：2019 年 6 月 20 日（木）

会 場：秋田大学国際資源学部

議 事：2019 年度の活動計画・予算案の検討

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○研究会（持続可能な資源供給システムに関する調査研
究会と共催）

日 時：2019 年 1 月 25 日（金）14:00 開始

場 所：キャンパスイノベーションセンター東京

タイトル：石炭を取り巻く状況と持続可能な石炭利
用に向けて

講 師：一般財団法人 石炭エネルギーセンター
崎元尚士 氏

タイトル：低炭化度炭の触媒ガス化

講 師：秋田大学大学院 理工学研究科
村上賢治 教授

参加者：23 名

4. その他の実施事業など

なし

(9) 素材部門委員会

1. 役職（任期：2018 年度～2019 年度）

○委員長：中野博昭

○副委員長：黒川晴正、金田 章、邑瀬邦明

○幹事：山口勉功、松浦 宏行、興戸正純、岡部 徹、
小山和也、平藤哲司、山口 周、武部博倫、高
須登実男、宇田哲也、小俣孝久、柴田悦郎、盛
満正嗣、川村茂、岡部 進、峰 義博、高野 斉、
竹内 信登、高井義成、小林義文、大上 悟(広
報、会計)

○顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、
嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福
島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下
智司、河原正泰、不破章雄

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：2019年3月6日(水)

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス
(春季大会会場)

出席者数：17名

議 事：

[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
2018年度活動報告・決算報告、令和元年度
計画など

[2] 2019年秋季大会での企画の検討

[3] 国際交流委員会(本部門委員会関連の国際会議)
について

[4] その他

○幹事・顧問会議

開催日：2019年9月24日(火)

場 所：京都大学 桂キャンパス(秋季大会会場)

出席者数：19名

議 事：

[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
第55回製錬関係研究会、素材(非鉄製錬)関連
教育プログラム、2020年春企画講演など

[2] 国際交流委員会(本部門委員会関連の国際会議)報
告

[3] 部門委員会研究テーマ抽出の件

[4] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○企画講演 1「製錬工程におけるリサイクル原料由来の
マイナーエレメントの影響について」
<主催>

開催日：2019年3月6日(水)

(資源・素材2019春季大会期間中)

場 所：千葉工業大学津田沼キャンパス
講演数：6件

○企画講演 2「製錬工程における忌避不純物の分離・除
去と活用」<主催>

開催日：2019年9月24日(火)

(資源・素材2019(京都)期間中)

場 所：京都大学 桂キャンパス
講演数：8件

○第55回製錬関係研究会<主催>

開催日：2019年12月12日(木)～12月13日(金)

場 所：大分センチュリーホテル(大分市)

担 当：九州工業大学 高須登実男

内 容：講演会、交流会及び見学会(パンパシフィッ
ク・カップ(株)佐賀製錬所

参加者数：81名

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：2019年3月6日(水)

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：2019年9月24日(火)

会 場：京都大学 桂キャンパス

(10) 粉体精製工學部門委員会

1. 役職

○委員長：柴山 敦

○副委員長：村山 憲弘

○幹 事：芳賀 一寿、晴山 涉

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：2019年3月6日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

○総会

開催日：2019年9月24日

場 所：京都大学 桂キャンパス

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材学会春季大会企画講演：-粉体精製部門委
員会学生賞セッション-

開催日：2019年3月6日

場 所：千葉工業大学 津田沼キャンパス

参加者：約50名

○資源・素材学会秋季大会企画講演：-粉体精製技術が
関わる最近の研究動向-

開催日：2019年9月24日

場 所：京都大学 桂キャンパス

参加者：約50名

○環境資源工学会第138回学術講演会：-鉱山廃水対策
の最前線- <協賛>

開催日：2019年6月20日

場 所：千葉大学 工学系総合研究棟2

参加者：91名

○環境資源工学会第38回シンポジウム：-リサイクル設
計と分離精製技術- <協賛>

開催日：2019年11月5日

場 所：東京大学本郷キャンパス山上会館

参加者：64名

4. その他の実施事業など

○会員名簿の整理

○メール等による事業・イベント周知の強化

- 企業委員の増員
- 資源・素材学会における[学会テーマ]の検討・提案
- 関連の学協会・研究委員会との連携強化

(1 1) 新素材の材料化学に関する部門委員会
(略称：新素材部門委員会)

1. 役職(2019 年度)
 - 委員長：小俣孝久
 - 常任幹事：野瀬嘉太郎、八木俊介
 - 幹事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、
武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、
邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造、三宅正男、
素材部門委員会委員長
2. 部門委員会運営に関する会議
 - 幹事会
 - 財務正常化のため開催なし。
3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業
 - 財務正常化のため開催なし。
4. その他の実施事業など
 - 部門委員会の会員の募集
 - プロセス・素材グループ交流会
開催日：2019 年 3 月 6 日(水)
会 場：千葉工業大学 1 号館 20 階 展望ラウンジ
 - プロセス・素材グループ交流会
開催日：2019 年 9 月 24 日(火)
会 場：京都大学 桂キャンパス内 レストラン「ラ・
コリーヌ」

(1 2) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役職
 - 委員長：広吉直樹
(任期：2016 年 4 月～2020 年 3 月)
 - 幹事長：大和田秀二
 - 委員数：154 名
2. 部門委員会に関する会議
 - 幹事会
日 時：春季大会・秋季大会時に開催
 - 総 会
日 時：2019 年 6 月 11 日(火) 17:00～17:30
会 場：早稲田大学理工 (西早稲田キャンパス)
議 題：(1)2018 年度事業報告
(2)2019 年度事業計画
(3)その他
3. 実施事業
 - (1)主催
 - 講演会
開催日時：2019 年 6 月 11 日 (火), 15:00～17:30
開催場所：早稲田大学理工キャンパス, 55 号館 N 棟

1 階 大会議室

プログラム

- 15:00～16:00 ISRI (スクラップ・リサイクル業協会)
展示会に見る米国リサイクリング事
情, 多屋貞一氏 (伸生スクラップ・社
長)
- 16:00～17:00 中国リサイクリング業界の現状, 秦永
明氏 (斉合環保集団・社長)
- 17:00～17:30 資源リサイクリング部門委員会総会
- 18:00～ 情報交換会@クッチーナカフェ・オ
リーバ

(2) 共催・協賛等

- 第 15 回東アジア資源リサイクリングシンポジウム
(EARTH2019, Pyeongchang)
開催の企画, 国際組織委員・実行委員・基調講演講
師派遣等
日 時：2019 年 10 月 13 日 (日)～15 日 (火)
場 所：平昌 (韓国)
- 資源・素材学会秋季大会での分科会の企画・講師派遣
等, 協力
- 環境資源工学会学術講演会・シンポジウム・国際会議
等開催への協力
 - ・学術講演会ー粉体精製工学、環境・リサイクルの最
前線 (仮) ーの企画・講師派遣等
 - ・「リサイクル設計と分離精製技術」ーレアメタル
等の湿式分離精製技術の最前線 ーの企画・講
師派遣 (予定) 等の内容企画ならびに講師選定の支
援
日 時：2019 年 11 月 5 日 (火)
場 所：東京大学本郷キャンパス 山上会館
テーマ：我が国の循環型社会の今後と社会システムの
動向 (講演 6 件)
- 日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学
委員会等への委員・講師派遣等, 協力
- 廃棄物資源循環学会等, その他関連学協会との各種講
演会等の共催・講師派遣等, 協力

(1 3) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役職 (任期：2019 年度～2020 年度)
 - 委員長：五十嵐敏文
 - 副委員長：富山真吾
 - 幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、
笹木圭子、所 千晴、晴山 渉、井上千弘、駒井 武、
中村謙吾、今泉博之、川辺能成、原 淳子、坂本靖英、
井藤賀操、北島信行、山路恵子、大石徹、有馬孝彦、
宮田直幸、春間俊克、片岡卓、迫田昌敏、
正木悠聖、湊田茂治、
2. 部門委員会運営に関する会議
 - 幹事会
開催日：2019 年 9 月 24 日 (火)
会 場：京都大学桂キャンパス (秋季大会会場)
議 事

- [1] 役員の承認
 [2] 委員会の運営及び活動に関する件：2019 年度活動報告、2020 年度計画など
 [3] 共催、協賛事業について
 [4] その他（新規メンバ募集について）
3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
 ○企画講演「休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」＜主催＞
 開催日：2019 年 9 月 24 日（火）
 （資源・素材 2019 秋季大会期間中）
 場 所：京都大学桂キャンパス（秋季大会会場）
 内 容：招待講演、講演会
 ○企画講演「土壌汚染および休廃止鉱山のグリーン・レメディエーション」＜主催＞
 開催日：2020 年 3 月 15 日（日）
 （資源・素材 2020 春季大会期間中）
 場 所：千葉工業大学（春季大会会場）
 内 容：講演会
 ○第 13 回環境地盤工学シンポジウム＜後援＞
 開催日：2019 年 9 月 10 日（火）、11 日（水）
 場 所：札幌市民ホール
 内 容：招待講演、一般講演

（14）包括的資源利用システム部門委員会

1. 役職（任期：2 年）
 ○委員長：村上進亮
 ○副委員長：石田泰之
 ○幹 事：清水孝太郎

2. 部門委員会運営に関する会議

- 令和元年度部門委員会総会
 開催日：2019 年 12 月 9 日
 会 場：機械振興会館
 議 事
 ・本年度事業・予算並びに次年度事業について
 ○令和元年度第 1 回幹事会
 日 時：2019 年 5 月 17 日
 場 所：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング
 議 題：本年度事業について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
 ○春季大会企画発表（日本型の選鉱・リサイクル技術の海外展開のための調査研究会と共催：委員長・幹事が講演、パネルディスカッションに参加）
 開催日：2019 年 3 月 6 日
 場 所：千葉工業大学
 テーマ：未来の天然鉱山・都市鉱山
 ○講演会（環境資源工学会と共催。委員長が講演会の実行委員長を務め講演者の選定等を行うと共に本部門委員会から関連の講演を提供した）
 開催日：2019 年 11 月 5 日
 場 所：東京大学 山上会館
 テーマ：我が国の循環型社会の今後と社会システムの

動向
 内 容：講演 7 件 循環経済、プラスチックリサイクル、中国規制の影響、資源循環におけるデジタル化、個別技術に関する紹介、交流会

4. その他の実施事業など
 特になし

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育調査研究連合委員会（旧・工学教育連合講演会）
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議理化学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC（World Mining Congress）
- ・IOMMS（International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies）

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

X. 2019 年度収支決算書

貸 借 対 照 表

当年度(2020年1月31日現在)

前年度(2019年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 ・ 預 金	73,248,505	66,816,354	6,432,151
未 収 金	4,059,634	6,105,269	-2,045,635
前 払 金	719,856	1,107,232	-387,376
仮 払 金	6,385,585	3,485,790	2,899,795
商 品	2,056,195	1,835,744	220,451
流 動 資 産 合 計	86,469,775	79,350,389	7,119,386
2 固 定 資 産			
土 地	619,822,148	619,822,148	0
建 物	61,436,298	64,036,466	-2,600,168
建 物 付 属 設 備	2,553,043	3,036,331	-483,288
什 器 備 品	1,405,526	384,614	1,020,912
ソ フ ト ウ ェ ア	1,239,848	2,907,223	-1,667,375
電 話 加 入 権	165,400	165,400	0
図 書	300,000	300,000	0
補 修 費 積 立 金 預 金	14,213,699	14,467,211	-253,512
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固 定 資 産 合 計	786,135,962	790,119,393	-3,983,431
資 産 合 計	872,605,737	869,469,782	3,135,955
II. 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金	392,392	2,484,480	-2,092,088
前 受 会 費	10,851,234	10,996,067	-144,833
仮 受 金	9,200,000	6,760,000	2,440,000
未 払 金	10,727,084	11,823,898	-1,096,814
預 り 金	3,961,069	632,428	3,328,641
奨 学 金	3,210,000	3,112,500	97,500
未 払 法 人 税	2,514,900	439,700	2,075,200
未 払 消 費 税	838,200	736,300	101,900
流 動 負 債 合 計	41,694,879	36,985,373	4,709,506
2 固 定 負 債			
貸 室 保 証 金	11,539,805	11,929,565	-389,760
退 職 給 付 引 当 金	3,483,260	2,918,308	564,952
固 定 負 債 合 計	15,023,065	14,847,873	175,192
負 債 合 計	56,717,944	51,833,246	4,884,698
III. 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	815,887,793	817,636,536	-1,748,743
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	872,605,737	869,469,782	3,135,955

正味財産増減計算書

当年度(2019年2月1日～2020年1月31日)

前年度(2018年2月1日～2019年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経 常 収 益				
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入	64,045,251	55,065,858	8,979,393	
入 会 金 収 入	308,000	318,000	-10,000	入会金 2,000円/人
個 人 会 費 収 入	16,646,733	15,597,858	1,048,875	(正) 10,000円、(学) 4,800円
賛 助 会 費 収 入	42,432,866	39,150,000	3,282,866	1口 50,000円 平成31年度賛助会費内訳: 人材育成19,600,000円、 一般法人19,150,000円、将来構想2,582,866円
交 付 金 収 入	4,657,652		4,657,652	Copperより教育事業への事業間振替
② 事 業 収 入	79,531,795	72,854,554	6,677,241	
貸 室 料 収 入	25,894,020	25,613,496	280,524	乃木坂ビル
共 益 費 収 入	3,762,692	3,769,675	-6,983	〃
更 新 料 収 入	507,600	496,800	10,800	〃
会 場 料 収 入	151,720	92,800	58,920	〃
保 証 金 償 却 収 入	0	155,520	-155,520	保証金償却費
共 催 金 等 収 入	5,329,020	4,804,360	524,660	秋季大会、教育事業、現担号他
広 告 料 収 入	844,400	842,400	2,000	季刊誌、春秋大会他
刊 行 物 収 入	1,333,345	1,595,422	-262,077	季刊誌、論文誌、既刊出版物他
投 稿 料 収 入	673,600	1,532,520	-858,920	論文投稿料
展 示 料 収 入	0	706,400	-706,400	秋大会、部門委員会事業
集 会 行 事 収 入	18,688,550	19,106,500	-417,950	春秋大会参加費
研 究 助 成 収 入	4,747,000	4,343,061	403,939	日本鉱業振興会
科 研 費 収 入	8,999,448	0	8,999,448	日本学術振興会
受 託 業 務 収 入	8,600,400	9,795,600	-1,195,200	事務受託、JABEE認定審査他
③ 雑 収 入	189,900	113,662	76,238	
受 取 利 息	8,127	7,374	753	定期預金
雑 収 入	181,773	106,288	75,485	上記科目以外の収入
経 常 収 益 計	143,766,946	128,034,074	15,732,872	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費	136,281,813	125,482,312	10,799,501	
給 与 ・ 手 当	21,504,312	34,929,439	-13,425,127	給与、各手当
福 利 厚 生 費	3,399,079	4,423,304	-1,024,225	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	456,000	491,093	-35,093	中小企業退職金事業団掛金
会 議 費	14,325,116	10,112,785	4,212,331	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
大 会 費	1,339,631	1,825,244	-485,613	春秋大会交流会
旅 費 交 通 費	13,880,540	13,083,203	797,337	委員会旅費
通 信 費	1,658,616	1,710,685	-52,069	電話料、郵送料
印 刷 費	4,070,879	7,025,858	-2,954,979	学会誌、春秋大会プログラム他
消 耗 品 費	3,758,335	3,011,039	747,296	文具他
リ ー ス 料	388,800	388,800	0	リース料
減 価 償 却 費	4,805,334	5,397,444	-592,110	減価償却費
水 道 光 熱 費	509,353	539,308	-29,955	電気料、水道料
営 繕 補 修 費	847,400	750,600	96,800	ビル補修費
諸 謝 金	962,225	1,085,542	-123,317	原稿料他
委 託 費	49,485,380	28,920,595	20,564,785	編集業務、ビル管理、HP管理他
租 税 公 課	7,543,728	7,779,649	-235,921	法人税、固定資産税、消費税他
交 付 金	5,127,652	447,000	4,680,652	支部費、部門委員会費、Copperから教育への振替他
会 費 ・ 負 担 金	663,220	660,415	2,805	会費、共催金他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	564,952	1,457,425	-892,473	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	991,261	1,437,884	-446,623	振込手数料
雑 支 出	0	5,000	-5,000	上記以外の支出
② 管 理 費	9,233,876	10,993,175	-1,759,299	
給 与 ・ 手 当	85,759	200,000	-114,241	給与、各手当
福 利 厚 生 費	0	26,189	-26,189	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	0	2,907	-2,907	中小企業退職金事業団掛金
会 議 費	1,703,655	2,888,412	-1,184,757	総会、理事会他
旅 費 交 通 費	886,446	1,441,302	-554,856	通勤手当
通 信 費	304,903	282,666	22,237	電話料、郵送料
消 耗 品 費	659,828	833,028	-173,200	文具他
減 価 償 却 費	0	0	0	
水 道 光 熱 費	0	0	0	
リ ー ス 料	2,283,552	2,276,424	7,128	リース料
租 税 公 課	187,896	24,671	163,225	法人税、固定資産税、消費税他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0	-765,880	765,880	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	2,669,798	1,859,675	810,123	会計士、社労士、振込手数料他
委 託 費	0	1,748,536	-1,748,536	労務費、人材派遣
雑 支 出	452,039	175,245	276,794	上記以外の支出
経 常 費 用 計	145,515,689	136,475,487	9,040,202	
当 期 経 常 増 減 額	-1,748,743	-8,441,413	6,692,670	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経 常 外 収 益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-1,748,743	-8,441,413	6,692,670	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	817,636,536	826,077,949	-8,441,413	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	815,887,793	817,636,536	-1,748,743	
正 味 財 産 期 末 残 高	815,887,793	817,636,536	-1,748,743	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・・・・退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	14,467,211	0	253,512	14,213,699
ビル建替時移転費用 積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	99,467,211	0	253,512	99,213,699
合 計	99,467,211	0	253,512	99,213,699

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計	当 期 末 残 高
建 物	194,239,452	132,803,154	61,436,298
建物付属設備	51,994,000	49,440,957	2,553,043
什 器 備 品	8,474,112	7,068,586	1,405,526
ソフトウェア	17,481,185	16,241,337	1,239,848
合 計	272,188,749	205,554,034	66,634,715

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	4,059,634	0	4,059,634
前 払 金	719,856	0	719,856
仮 払 金	6,385,585	0	6,385,585
立 替 金	0	0	0
合 計	11,165,075	0	11,165,075

財 産 目 録

(2020年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金・預金 (一般会計)			
現金	487,046		
当座預金	2,378,444		
普通預金	2,361,865		
	47,739		
	7,579,539		
振替口座	6,977,859		
	195,378		
	1,000,000	<u>21,027,870</u>	
(将来構想会議)			
普通預金	3,717,134	<u>3,717,134</u>	
(支部)			
現金	248,087		
普通預金	11,380,266	<u>11,628,353</u>	
(部門委員会)			
現金	0		
普通預金	14,838,206		
振替口座	93,000	<u>14,931,206</u>	
(教育事業)			
普通預金	25,661,076	<u>25,661,076</u>	
(科研費事業)			
普通預金	0	<u>0</u>	
未 収 金			
賛助会費、投稿料他	1,559,634		
(教育事業) 共催金	2,500,000	<u>4,059,634</u>	
前 払 金			
編集業務料他	719,856	<u>719,856</u>	
仮 払 金			
令和01年度研究助成	6,385,585		
科研費	0	<u>6,385,585</u>	
商 品			
期末在庫 学会誌、出版物	2,056,195	<u>2,056,195</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>86,469,775</u>
2 固 定 資 産			
土 地	198.34m2	619,822,148	
建 物	乃木坂ビル	61,436,298	
建物付属設備	乃木坂ビル	2,553,043	
什 器・備 品		1,405,526	
ソフトウェア		1,239,848	
電話加入権		165,400	
図 書		300,000	
補修費積立金預金		14,213,699	
ビル建替時移転費用積立金預金		85,000,000	<u>786,135,962</u>
固 定 資 産 合 計			<u>786,135,962</u>
資 産 合 計			<u>872,605,737</u>

(単位:円)

科 目		金	額
I. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	季刊誌新年号広告料	0	
	貸室料、共益費他	184,360	
	春季大会 企業ブース出展費他	0	
	季刊誌売上	208,032	<u>392,392</u>
前受会費	個人会費(令和02年分)	10,851,234	<u>10,851,234</u>
仮受金	研究助成金(令和01年分)	9,200,000	
	科研費	0	
	個人会費	0	<u>9,200,000</u>
未払金	論文誌10.11.12号印刷費他	60,227	
	会員システム	181,440	
	人材派遣 委託費	1,212,419	
	(教育事業)委託費	8,475,998	
	固定資産税	797,000	
	法人税	2,514,900	
	消費税	838,200	
			<u>14,080,184</u>
預り金	将来構想次年度繰越、所得税他	3,961,069	<u>3,961,069</u>
奨学金	奨学金返還分	3,210,000	<u>3,210,000</u>
流動負債合計			<u>41,694,879</u>
2 固定負債			
貸室保証金	テナント3社	11,539,805	
退職給付引当金		3,483,260	<u>15,023,065</u>
固定負債合計			<u>15,023,065</u>
負債合計			<u>56,717,944</u>
一般正味財産			<u>815,887,793</u>
負債及び正味財産合計			<u>872,605,737</u>

貸借対照表内訳表

(2020年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I. 資 産 の 部							
1 流 動 資 産							
現 金 ・ 預 金	17,310,736	11,628,353	14,931,206	25,661,076	3,717,134		73,248,505
未 収 金	1,559,634			2,500,000			4,059,634
前 払 金	538,896	180,960					719,856
仮 払 金	6,385,585						6,385,585
立 替 金	0						0
商 品	2,056,195						2,056,195
流 動 資 産 合 計	27,851,046	11,809,313	14,931,206	28,161,076	3,717,134	0	86,469,775
2 固 定 資 産							
土 地	619,822,148						619,822,148
建 物	61,436,298						61,436,298
建 物 付 属 設 備	2,553,043						2,553,043
什 器 備 品	545,194	860,332					1,405,526
ソ フ ト ウ エ ア	1,239,848						1,239,848
電 話 加 入 権	165,400						165,400
図 書	300,000						300,000
補 修 費 積 立 金 預 金	14,213,699						14,213,699
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000						85,000,000
固 定 資 産 合 計	785,275,630	860,332	0	0	0	0	786,135,962
資 産 合 計	813,126,676	12,669,645	14,931,206	28,161,076	3,717,134	0	872,605,737
II. 負 債 の 部							
1 流 動 負 債							
前 受 金	392,392						392,392
前 受 会 費	10,851,234						10,851,234
仮 受 金	9,200,000						9,200,000
未 払 金	2,251,086			8,475,998			10,727,084
預 り 金	243,935				3,717,134		3,961,069
奨 学 金	3,210,000						3,210,000
未 払 法 人 税	2,514,900						2,514,900
未 払 消 費 税	838,200						838,200
流 動 負 債 合 計	29,501,747	0	0	8,475,998	3,717,134	0	41,694,879
2 固 定 負 債							
貸 室 保 証 金	11,539,805						11,539,805
退 職 給 付 引 当 金	3,483,260						3,483,260
固 定 負 債 合 計	15,023,065	0	0	0	0	0	15,023,065
負 債 合 計	44,524,812	0	0	8,475,998	3,717,134	0	56,717,944
III. 正 味 財 産 の 部							
一 般 正 味 財 産	768,601,864	12,669,645	14,931,206	19,685,078	0	0	815,887,793
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	813,126,676	12,669,645	14,931,206	28,161,076	3,717,134	0	872,605,737

正味財産増減計算書内訳書

(2019年2月1日～2020年1月31日)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	COPPER 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経 常 収 益								
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入	37,204,733	4,798,495	1,500,000	24,257,652	0	2,582,866	-6,298,495	64,045,251
入 会 金 収 入	308,000							308,000
個 人 会 費 収 入	16,646,733							16,646,733
賛 助 会 費 収 入	20,250,000			19,600,000		2,582,866		42,432,866
交 付 金 収 入	0	4,798,495	1,500,000	4,657,652			-6,298,495	4,657,652
② 事 業 収 入	71,412,198	2,469,137	1,661,460	3,989,000	0	0	0	79,531,795
貸 室 料 収 入	25,894,020							25,894,020
共 益 費 収 入	3,762,692							3,762,692
更 新 料 収 入	507,600							507,600
礼 金 収 入	0							0
会 場 料 収 入	151,720							151,720
保 証 金 償 却 収 入	0							0
共 催 金 等 収 入	1,283,020	50,000	80,000	3,916,000				5,329,020
広 告 料 収 入	844,400							844,400
刊 行 物 収 入	1,161,298	48,587	123,460					1,333,345
投 稿 料 収 入	673,600							673,600
展 示 料 収 入	0							0
集 会 行 事 収 入	14,787,000	2,370,550	1,458,000	73,000				18,688,550
研 究 助 成 収 入	4,747,000							4,747,000
科 研 費 収 入	8,999,448							8,999,448
受 託 業 務 収 入	8,600,400							8,600,400
③ 雑 収 入	175,220	95	14,585	0	0	0	0	189,900
受 取 利 息 収 入	7,947	95	85					8,127
雑 収 入	167,273		14,500					181,773
経 常 収 益 計	108,792,151	7,267,727	3,176,045	28,246,652	0	2,582,866	-6,298,495	143,766,946

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	COPPER 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
(2) 経 常 費 用								
① 事 業 費	100,824,416	4,929,725	1,769,681	22,246,657	4,657,652	2,501,805	-648,123	136,281,813
給 与 ・ 手 当	18,968,239	171,000	28,000	2,337,073				21,504,312
福 利 厚 生 費	3,009,444			389,635				3,399,079
退 職 金 共 済 掛 金	395,696			60,304				456,000
会 議 費	6,613,967	2,204,879	1,321,334	4,096,416		88,520		14,325,116
大 会 費	1,339,631							1,339,631
旅 費 交 通 費	6,945,433	912,130	293,332	3,348,789		2,380,856		13,880,540
通 信 費	1,568,128	64,918		25,570				1,658,616
印 刷 費	2,708,753	571,202	30,604	760,320				4,070,879
消 耗 品 費	3,631,056	99,753	22,836	4,690				3,758,335
リ ー ス 料	388,800							388,800
減 価 償 却 費	4,805,334							4,805,334
水 道 光 熱 費	509,353							509,353
営 繕 補 修 費	847,400							847,400
諸 謝 金	717,091	188,020	23,703	33,411				962,225
委 託 費	40,026,830		27,904	9,413,727		16,919		49,485,380
租 税 公 課	6,505,107			1,038,621				7,543,728
交 付 金	0	470,000		648,123	4,657,652		-648,123	5,127,652
会 費 ・ 負 担 金	469,620	173,600	20,000					663,220
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	490,240			74,712				564,952
支 払 手 数 料	884,294	74,223	1,968	15,266		15,510		991,261
雑 支 出	0							0
② 管 理 費	9,233,876	0	0	0	0	0	0	9,233,876
給 与 ・ 手 当	85,759							85,759
福 利 厚 生 費	0							0
退 職 金 共 済 掛 金	0							0
会 議 費	1,703,655							1,703,655
旅 費 交 通 費	886,446							886,446
通 信 費	304,903							304,903
消 耗 品 費	659,828							659,828
リ ー ス 料	0							0
減 価 償 却 費	0							0
水 道 光 熱 費	2,283,552							2,283,552
租 税 公 課	187,896							187,896
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0							0
支 払 手 数 料	2,669,798							2,669,798
委 託 費	0							0
雑 支 出	452,039							452,039
経 常 費 用 計	110,058,292	4,929,725	1,769,681	22,246,657	4,657,652	2,501,805	-648,123	145,515,689
当 期 経 常 増 減 額	-1,266,141	2,338,002	1,406,364	5,999,995	-4,657,652	81,061	-5,650,372	-1,748,743

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	COPPER 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部								
(1) 経 常 外 収 益								
①	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用								
①	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,266,141	2,338,002	1,406,364	5,999,995	-4,657,652	81,061	-5,650,372	-1,748,743
一般正味財産期首残高	778,560,093	10,548,325	9,999,370	13,871,096	4,657,652	0	0	817,636,536
一般正味財産期末残高	777,293,952	12,886,327	11,405,734	19,871,091	0	81,061	-5,650,372	815,887,793
正 味 財 産 期 末 残 高	777,293,952	12,886,327	11,405,734	19,871,091	0	81,061	-5,650,372	815,887,793

報告事項（１）2019 年度公益目的支出計画実施報告書

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成 31 年度（平成31年2月1日 から 令和2年1月31日 まで）の概要】

1. 公益目的財産額	443,233,319 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	306,076,017 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	273,869,206 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	59,327,038 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	27,120,227 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	137,157,302 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	
継続事業1(学会誌発行事業)において論文誌を完全電子化したことに伴う印刷費、配送費の削減、及び継続事業5(調査・研究事業)において助成する団体の基金運用収入の減少に起因する助成金額減少の結果、公益目的支出が計画値73,225,392から実績61,538,718に減少した。一方、実施事業収入は、ほぼ計画値なみとなった。これらの結果から、当事業年度における公益目的収支差額は計画値43,246,892から実績値33,150,585へ10,087,307減少した。	

注：詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和4年2月28日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円
公益目的収支差額	345,975,136 円	273,869,206 円	389,222,028 円	306,076,017 円	432,468,920 円
公益目的支出の額	73,225,392 円	61,538,718 円	73,225,392 円	59,327,038 円	73,225,392 円
実施事業収入の額	29,978,500 円	28,388,133 円	29,978,500 円	27,120,227 円	29,978,500 円
公益目的財産残額	97,258,183 円	169,364,113 円	54,011,292 円	137,157,302 円	10,764,401 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。